



全国一般東京

国民共同の発展でナショナルの軸となる全国一律最賃制確立・
すべての争議勝利・組織の強化・拡大を!

2013年4月15日 **2013・4月号**
 全労連・全国一般労働組合
 東京地方本部
 発行責任者：室井 清
 東京都中央区日本橋小舟町10-5ドゥービル
 TEL.03(3668)5542 FAX.03(3668)5544

2013国民春闘



厚生省前集会 (3/14)



人事院前で訴える室井委員長 (3/14)



霞ヶ関デモ (3/14)



法会労も代表参加 (3/14)

5.1 第84回
メーデー
 中央メーデー・代々木
 公園へ集まろう！
 11時集合
 (デモ：恵比寿コース)



春闘回答と賃金交渉促進のための
 新しい統一申し入れ書で追い上げを！

今春闘では、個別の経営
 に対しては大幅な賃金引上
 げの要求を提起し、早期の
 回答による誠実協議を求め
 てきています。

当労働組合が労使関係を
 もつ使用者側の経営は内需
 型の株式上場企業であつ
 たり、国や地方の行政の委
 託事業や健保組合事業体で
 あつたり、多くは、中小企
 業という立場にあります。

こうした中であつて、輸出
 大企業のようにすぐ経営が
 好転する訳ではないから、
 賃上げが容易ではないか
 の経営者側の主張が多く見
 受けられます。

しかし、この主張のもと
 に賃金の抑制をはかるやり
 方は、今の日本経済が更なる
 大不況へ転落しかねない
 危機の淵に吸い寄せられて
 いくことになるのであり、

GDP(国内総生産)の配分を 労働者・国民の側へ!

—新しい統一申し入れ書を活用して、経営へ回答促進を迫る時—

努力を迫る時



アイメイト執行委員会の様子

経済打開に逆行し、経営の条件を社会的に好転させるのに逆行する間違ったやり方ではありません。

歴史的に見ても、株価や土地などのバブルによる経済の一次的活性化は必ず破裂し破綻するものであり、波及を待たずともなく逆に大不況への突入という危機的条件を生じさせることにつながるものです。

従って、個別企業の経営

3・14全国統一行動 (第2次官民共同行動)

今春闘最大のヤマ場として位置づけられた3・14全国統一行動は、官民共同としては延べ八〇〇人を超える参加で大成功をおさめました。

2・22第一次官民共同行動と合わせると官民共同行動への参加者は延べ約一〇〇〇人、配布ビラ九〇〇〇枚となり、首都東京の地域行動として最大規模となりました。

賃金の大幅引き上げで景気回復をとという訴えを、霞が関、銀座、新橋などの街頭で訴えると共に、築地移

転反対、TPP交渉には参加するな、公務員賃金切り下げは消費税増税の露払い、など国民要求を掲げ、

が、今こそ経営改善計画を先取りしてでも賃金を上げるために例年になく最大の努力を払うこと、雇用の保障についても全力をあげ不用意な雇止めや高齢者排除は止め、非正規雇用に対しても処遇の改善と均等化に努力すべき時です。新しい統一申入書を経営に提出し、春闘回答の促進と上乗せを迫り、春闘後半に向けて粘り強く闘いましょう。

「官は民の要求」を「民は官の要求」を掲げて終日行動しました。

昼の霞が関デモの出発前集会で、官民共同官民共同行動実行委員会として「全ての解雇争議の勝利をめざすアピール」を発表、

農水省、国交省に要請(3/28)

TPP参加問題、食糧自給率向上、築地市場移転問題について三月二十八日、農水省に要請を行いました。また国交省には



農水省要請(3/28)

JALで次々起こっている事故が労働組合敵視政策から来るものであることを、観光汽船分会の闘いを例示しながら、調査の実施を要請しました。



国交省要請(3/28)

日本を解雇自由の国にしてはならないと力強く訴え、国や団体に向けては、人事院、厚労省、経産省へ要請を行い、文祥堂、吉田製作所、三陽物産、キスマー、PUCへ経営申し入れを行いました。

法会労は代表が終日参加すると共に、昼休みを活用して裁判所前で宣伝行動を大規模に取り組みました。夜はMIC、中央春闘共



朝の農水省前でTPP反対を訴える小澤中執

闘等と共同して、銀座↓日本電源(原発推進団体)↓国会へ向けた請願デモを行いました。

ねばり強く道理を示し 個別経営に賃上げの勢

「解雇自由社会」をめざす政府と財界 解雇撤回闘争を職場要求と重ね奮闘

今、一三万人電機リスト
ラに象徴されるように、資
本の身勝手な解雇の嵐が吹
き荒れています。安倍政権
はこれに歯止めをかけるの
ではなく、逆に財界の要求

に比べ、法的「整備」を含
む「解雇自由社会」を目指
しています。

「解雇の自由」を資本の
側が手にすれば、今でも働
く者の四割近くが非正規労



霞ヶ関デモ



人事院前行動



最後のデモまで参加した皆で

新しい統一申入書で回答促進、回答上積み

円安・株高で喜ぶのは
輸出大企業だけ

新しい統一申入書の概要
は次の通りです。

●世界と日本の経済動向は、
経済のバブル化がその特徴
となっている。既に二〇一

一年後半から日本を除く世
界各国の証券取引市場では、
ファンド資金などの投機グ
ループが株式市場への投資
行動を活発化させ始めてい

た(埼玉大学相沢幸悦教
授)というように、株式市
場におけるバブル現象が特
徴である。

●外国為替市場で円安が進
んでいるのは、日本の貿易
収支が赤字になっているか
らであり、円安によって輸
出大企業の収益は見かけ上
改善するが、それは為替の

働者という実態の中で雇用
の不安定化はさらに深刻化
し、それがさらなるワーキ
ングプアーを生み、ひいて
は正規労働者の賃金の引き
下げにつながることは論を
待ちません。したがって「解
雇撤回闘争は賃金闘争」で
もあるわけです。

一三春闘官民共同行動実

マジックで、輸出量自体が
増えているわけではない。
大企業の大部分は海外生産
をすでに完了し、日本から
の輸出拡大はほとんど期待
できないと、東京工科大学

の工藤教授は指摘している。
●株高についてみると、日
本の証券市場の六割を占め
る海外投機筋が国債をも購

行委員会は、この春闘期、
解雇4要件を乱暴に、そし
て意図的に踏みじられた
JAL争議、「ロックアウト」
という野蛮な方法まで
とって強行されたIBM争
議、市場化テスト法による
競争入札で一四〇〇人もの
労働者が職を奪われた民事
法務争議、五二五人の国家
公務員が「分限免職」とい
う名で整理解雇が強行され
た社会保険庁争議、以上を
四大争議と位置づけ、その
勝利に向け、二度にわたる
霞が関及び銀座四丁目交差
点での大宣伝、社前抗議行
動、省庁要請を実施、この
課題を引き続き旺盛に闘う
ことを確認しました。

入していることから、株高
は景気回復のシンボルでな
く、無制限の金融緩和を当
て込んだ投機マネーの流入
であるとの見方がある。

●最低賃金の大幅引き上げ
と、個別企業の賃上げ努力
で内需を拡大することが景
気回復には最も早くて確実
な政策である。



金融庁前での宣伝行動(3/22)

昨年引き続き、三月二二日、投資ファンドの規制と悪質ファンドAPFの追求を掲げ、昭和ゴムの霞が関総行動が展開されました。

朝の意思統一集會に日本共産党の大門議員も挨拶

衆議院第一議員會館で行われた意思統一集會は、主催者を代表して全国一般本部の青池書記長が挨拶、連帯挨拶として日本共産党大門參議院議員、静岡大學鳥畑教授、千葉労連本原事務局長、東京地本荒木書記長が挨拶。大門議員からは「ファンドが企業と労働者を食い物にすれば日本経

済全体への打撃になる。連携し運動をひろげよう」とエールを頂き、悪質ファンドAPFの実態を説明しながら、組合の要求に対する支援を六五名の国会議員と各政党に訴えました。虎ノ門で昼の宣伝行動、

金融庁に要請

昼は虎ノ門交差点で、悪質ファンドAPFが昭和ゴムを食い物にしてきた

実態を告発。大企業だけでなく多くの中小企業が投資ファンドに食い物にされており、社会的にファンド規制を求めていくことは实体经济回復のために重要な課題だと訴えました。宣伝行動には明乳争議団、JMUIオリエンタルモーター争議団、JAL原告団など多

くの仲間が駆けつけて下さいました。

金融庁要請では、個別案件には答えられないとの対応に当該から「私たちはストライキでこの要請にきています。生活がかかっていることをわかっているのか」と怒りをぶつける一幕も。夕方、昭和ホールディングス社前抗議行動を行い、要請書を手渡しました。

实体经济を破壊する投資ファンドを規制せよ!

昭和ゴム第三弾「霞ヶ関総行動」に延べ四五〇人が参加

夜の決起集會に一五〇名を超える仲間が結集

一日行動の締めくくりとして行われた決起集會は、民法労の衛藤委員長と当該の馬込執行委員の司会で進められ、主催者を代表して全国一般本部の山田委員長が「ファンドを社会的に包囲していく必要がある。し

っかり闘い抜こう」と挨拶。共催団体の東京地評伊藤議長、千葉労連松本議長が挨拶、全労連からは井上事務局次長がかけつけ「ファンドを規制し民主的なルールを作っていきたい」と連帯の表明をいただきました。蛇原書記長の基調報告の後「映像で振りかえる昭和ゴム労組の闘い」を上映。弁護団から中労委、実損

回復裁判、APF不当提訴裁判と反訴、株主代表訴訟など各法廷闘争の現状報告と闘いの見通しと共に、ファンド研究会からも報告がありました。最後に戸辺委員長から「柏の地で物作りを継承し次世代にも伝えたい」と力強い決意表明がありました。



決起集會での昭和ゴム・戸辺委員長(3/22)

参加者は当該や全国一般だけではなく、東京地評、千葉労連をはじめ地域や争議団の仲間、鳥畑先生などのファンド研究会の研究者も数多くかけつけてくれました。度重なる不当労働行為にも負けず、職場の団結を守って闘い続ける昭和ゴム労組への温かい連帯の現れであり、日常の地道な活動の反映と言えます。そしてファンド規制と労働者・労働組合の保護を求めて幅広い層と研究を続けているファンド研究会の成果でもあると感じた総行動でした。(共闘會議議長・室井 清)



官邸前で TPP 反対を訴える中澤さん (3/26)

「やらなくていい事ばかりやるんじゃないよ! やらなくちゃいけない事、一つもやってないでしょう!」……そうであー! という声に、ドンド

合が不熱心なのではないかとの指摘があったのは耳が痛かった。確かにあたりを見回すと、首都圏青年ユニオンの「のほり」が一本、風にはためいているだけだ。あるいは私と同じように、敢えて意図して旗ももたず、腕章もせずに参加している方もいるのだろうか……それにしても人数が少ないな。

と、思っていると、程なくして大勢の集団が加わり結構な数になった。農民連の面々も一緒だ。吉良よし子ちゃんもいる……そうか、つい今しがた

原発から遠く離れて

東京中央市場労組書記長 中澤 誠

異なる)にもそれぞれ個性があつて、金曜日の『首都圏原発連立』が新宿末廣亭だとすると、この『STOP TPP! 官邸前アクション』には、どこか池袋演芸場の趣(おもむき)がある。とにかく、ユルいのだ。いやもう、ユルいところではない。ユルユルなのだ。サルくん(着ぐるみ)が出てきて、これまた着ぐるみの「野田くん」に TPP の説教を垂れておる。うら若い女性が「カンショ」をがなりたてて曰く「野田の佳彦さん、なんで日本

原発から遠く離れて

東京中央市場労組書記長 中澤 誠

多々の参加者が口々に「嘘つき!」恥を知れ!」と叫んでいる。官邸前アクションは一気にヒートアップしてゆく。官邸前での抗議行動(曜日によって

多くは「嘘つき!」恥を知れ!」と叫んでいる。官邸前アクションは一気にヒートアップしてゆく。官邸前での抗議行動(曜日によって

多くは「嘘つき!」恥を知れ!」と叫んでいる。官邸前アクションは一気にヒートアップしてゆく。官邸前での抗議行動(曜日によって



党派をこえた多彩な人が参加 (3/26)

事だと教えてくれたのは蓮實重彦の映画批評だった。3・11は不幸な出来事だったけれど、多くの人達を、文字どおり動かした。そして私もその運動の片隅に、せめて立っていたかと思つた。官邸前に足をはこび群衆の中に立つと、色んな人達の声が聞こえてくる。バラバラだった動きが、一つへと結びついて行く。

3・15、この日経済産業省前で、何か動いた。えみむめもさんの歌、火炎瓶テツさんのコール、モンサント劇団に、みんなが一つになって行く。突然、なぜかフクシマのことを思い出した。原発、TPP、そしてオスプレイ……。私たちは地方をどうしようとしているのだろうか。

放射能は私たちの住む東京ではなく、今もフクシマの子供たちの上に降り注いでいる。オスプレイも東京の空を飛ぶのではない。沖縄の空を飛ぶのだ。

原発は私たちの遙か遠くにある。私たちがとって、夜の果てほど遠いところに……。

私たちがそのことを絶対に忘れないために、国会・官邸前の「運動」を、記録して行きたい。

原発から遠く離れて

東京中央市場労組書記長 中澤 誠

多くは「嘘つき!」恥を知れ!」と叫んでいる。官邸前アクションは一気にヒートアップしてゆく。官邸前での抗議行動(曜日によって

多くは「嘘つき!」恥を知れ!」と叫んでいる。官邸前アクションは一気にヒートアップしてゆく。官邸前での抗議行動(曜日によって

多くは「嘘つき!」恥を知れ!」と叫んでいる。官邸前アクションは一気にヒートアップしてゆく。官邸前での抗議行動(曜日によって



東京日野自動車臨時株主総会宣伝行動(3/28)

勢をかけることになりま
 喝裁判へ真正面から反転攻
 団は反訴を提訴。不当な恫
 PF側に対し野中教授弁護
 かれた直後、四月二日、A
 APF不当提訴裁判が開

APF不当提訴 裁判に対し 反訴で反転攻勢へ

なろうとしています。三月
 二八日、東京日野自動車の
 株主総会日に、職場の環境
 改善と併せ島村さんの遺族
 への補償を求める宣伝行動
 を行いました。

東京日野自動車株主総会行動

今年の六月で、島村さん
 が過労自死してから四年に

ワシントン再雇用差別裁判 和解成立・南さん職場復帰



和解成立後の地裁前で(3/27)

組合排除を目的に再
 雇用基準を改悪、労使
 協定の大幅な改悪変更
 の無効を求めていたワ
 シントン労組の裁判は、
 六三歳までの雇用保障
 と労使協議の実施を勝
 ち取り、三月二七日、
 地裁で和解が成立し、
 南さんは職場復帰を勝
 ち取りました。

【主な日程】

- 4/15 商業・流通研究会 (18:30地本)
東洋薬行都労委 (18:30)
- 4/16 民法労共闘会議 (18:30東京地本)
- 4/19 コンベンション裁判 (11時709法廷)
- 4/22 昭和ゴム法廷対策会議 (15時地本)
- 4/23 組織化推進会議 (18:30地本)
- 4/24 争議団会議 (18:30地本)
- 4/26 金融庁要請 (11時)
中小企業団体中央会他懇談予定
- 4/27 築地市場対策会議 (13時東中労)
- 5/1 第84回メーデー (11時代々木公園)
- 5/7 アグファ・ワシントン争議合同報告
集会 (18:30中目黒スクエア)
- 5/9 APF 不当提訴裁判 (526法廷10:30)
- 5/11 ファンド研究会
- 5/13 サクラ労組都労委 (10時)
- 5/14 日野自動車裁判 (16時709法廷)
- 5/15 地本単組分会代表者集会
(18:30ラパス予定)
- 5/17 民法労都労委 (18:30)
- 5/23 一般合同労組分会支部代表者集会
(18:30エデュカス)
- 5/28 第1次最賃デー
- 5/29 争議総行動
- 7/20~22 夏季学習会 (大島)
- ※4/20 ファンド研究会は延期となりました

農業・食糧はもちろん、
 雇用・医療など、国民経済
 と生活のすべてが日米等
 ファンド系資本の儲けの草
 刈り場にされてしまうTP
 P交渉参加阻止のため、3
 15国会前座り込み行動に参

TPP反対国会前 座り込み行動



APFファンド弁護団会議(4/2)

ファンド研究会

埼玉大学相沢幸悦教授
 <3/30>

商業流通研究会

公正取引委員会への要請
 と業界団体との懇談会を決
 定しました。
 <3/29>

人事院前座り込み行動

加しました。

公務員賃金の7.8%もの切
 り下げは景気回復に逆行す
 るとして、元に戻すよう訴
 える座り込み行動が三月一
 五日〜一九日に行われ、東
 京地本の代表も参加しまし
 た。

みどり証券 都労委あつせん

<4/4>

より「アベノミクスをどう
 見るか」、東洋経済松浦記
 者より「投資ファンドと外
 食企業」スシローを事例に
 した。等の研究発表がありま
 した。
 三月末付けで解雇された
 みどり証券分会の三名は、
 団交促進のため都労委あつ
 せんを申請、第一回斡旋が
 開かれました。経営は全く
 反省なく「解雇撤回したん
 だから文句はないだろう」
 という不遜な態度に終始し
 ました。